

- 宮城県及び石巻市が手配する船舶を用いて、いしのまきし 金華山港から石巻港まで海路避難を実施。石巻港から宮城県大崎合同庁舎（避難所受付ステーション）まで陸路で避難を実施。
- 複合災害や悪天候等により海路避難が困難な場合、きんかさんこう 金華山黄金山神社参集殿において屋内退避を継続。
- 屋内退避の実施に必要な生活物資等については、いしのまきこう 金華山黄金山神社参集殿に備蓄。

避難所受付ステーション  
(宮城県大崎合同庁舎)  
避難先：大崎市  
(60施設の中から状況に応じて割当て)



- 【凡例】
- ⚓ : 港
  - : 一時集合場所
  - : 防災離着陸候補地
  - Ⓜ : 臨時ハブ

島内における生活物資等の備蓄場所  
きんかさん こうがねやま  
金華山黄金山神社参集殿

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等によりその避難経路が使用できない場合は、他の経路により避難を実施。

くりはらし  
**避難先：栗原市**  
 たかしみず  
 (高清水小学校、他2施設)

《避難経路の考え方》

- ・円滑な避難のため、可能な範囲で地域毎に分散して経路を設定
- ・住民が覚えやすく実行しやすい避難誘導計画となるよう、基本となる単一の避難経路をあらかじめ設定
- ・自然災害等により、道路の遮断や障害物による道路幅の減少等が想定又は確認できるときは、各道路管理者と協力し、代替避難路を速やかに確保。その上で、あらかじめ定めた避難計画にかかわらず、代替となる安全な避難経路において避難



けんぼく  
**東北高速幹線道路**

とめ  
**登米 I C**

【代替経路 (例)】

さんりく  
**三陸自動車道**

いしのまきおながわ  
**石巻女川 I C**

【代替経路 (例)】

【基本経路】

国道398号→国道234号→  
 三陸自動車道→東北高速幹線道路→  
 国道346号→国道398号

【凡例】

- : 基本経路
- ⋯ : 代替経路 (例)
- : 避難先市町村所在地